



茨城県立 かいよう 海洋高等学校



平成20年度からの制服

所在地 〒311-1214 ひたちなか市和田町3丁目1番26号
 電話 029-262-2525
 F A X 029-263-5593
 ホームページ URL <http://www.ibk-kaiyo-h.ed.jp/>
 E-mail admin@ibk-kaiyo-h.ed.jp
 創立 昭和9年1月15日
 課程 全日制
 教職員数 96
 生徒数 総数230 本科211 専攻科19

学科名	1年		2年		3年		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	
本科	海洋技術科	12	0	5	0	16	0	33	0
	海洋食品科	22	8	10	5	9	9	41	22
	海洋情報科	21	4	7	0	14	2	42	6
	海洋工学科	25	2	15	1	24	0	64	3
専攻科	遠洋漁業科	3	0	5	0			8	0
	機関科	7	0	4	0			11	0

海に学ぶ

本校は創立73周年を迎える歴史と伝統を持つ、県内唯一の水産・海洋系高等学校です。教室の窓からは太平洋を眺めることができる程、自然に恵まれた環境の中で、海洋技術科、海洋食品科、海洋情報科、海洋工学科の4科に分かれ勉強しています。卒業後に、上級海技士の免許を目指すための専攻科（2年間）もあります。

本校では、教室で学ぶだけでなく、大型実習船「鹿島丸」によるハワイへの遠洋航海実習をはじめ、食品加工実習、潜水実習、カッター（救命艇）操艇実習など、他の学校では経験できない多くの実習を行うことができます。また、1年次には水産基礎の授業の一環として、全科対象の鹿島丸に乗って行う5泊6日の体験乗船学習などもあり、神戸への航海を経験することができます。

なお、平成20年度より、制服が写真のように変わります。男子においては、紺の詰め襟の制服になります。

県内唯一の魅力あふれる4科と専攻科

◆海洋技術科◆

海が好き！船が好き！釣りが好き！世界の海へ羽ばたいてみたい！そんな君たちを、海に関する経験豊富な先生たちが、専門の道への水先案内人として待っています。海洋技術科では、船の運航、漁業、海洋環境など、海、船に関する幅広いことを学習し、2年の9月には3カ月間ハワイへの遠洋航海実習があります。また、船長になるための海技士の免許や、1級小型船舶操縦士、漁業技術検定など、さまざまな資格を取得することができます。

◆海洋食品科◆

加工食品の保存原理や加工方法、食品化学や食品衛生、食品の流通の仕組みを学ぶ科です。2・3年次には本格的な食品加工の製造実習を行います。具体的には、アジの開き干し、かつおの角煮、さつまあげ、いかのくんせい、サンマの缶詰、レトルトカレー、ジャム、その他多数です。従って、アジ、かつお、いか、さんまのさばき方も学びます。また、食品科では、食品技能検定（第1・2・3類）やHACCP基本技能検定などの資格が取得できます。

◆海洋情報科◆

広い海の中で、欠かすことのできない情報の通信技術を中心に、電気についての基礎、通信の基礎、コンピューター技術の習得など、若者なら誰でも興味を持つ内容を学ぶ科です。取得可能な資格としては、ワープロ検定、情報処理検定、計算技術検定などがあります。

◆海洋工学科◆

船のエンジンを中心として、船用機関や電気工学を学びます。また、潜水の勉強をすることもできます。3年次には鹿島丸による3カ月間のハワイへの遠洋航海実習や、国内での2週間の潜水実習があります。施設設備として、エンジンシュミレーションや、国内最大級の水深10mの潜水プールがあります。なお、船の機関長になるための海技士の免許が取得でき、その他にも、潜水土やスクーバダイビング認定証、アーク・ガス溶接技能、危険物取扱者（丙種・乙種）、2級ボイラなどの資格を取得することも可能です。



出港式直後の本校大型実習船「鹿島丸」

◆専攻科遠洋漁業科◆

海洋技術科卒業後、2年間の課程で上級海技士の資格を目指します。なお、国家試験のうち、筆記試験が免除され、大型船の免許が取得可能です。

◆専攻科機関科◆

海洋工学科卒業後、2年間の課程で、1年次には2度のハワイへの遠洋航海実習、2年次には工場実習を行い、上級の海技士（機関）の資格を目指します。

進路状況

本校の進路は進学25%、就職75%で、最近では船舶および水産・海洋関係を含め、求人数が増加傾向にあり、学校で学んだ事を生かす進路に進む生徒が増えています。

平成18年度の主な進路は下記の通りです。

◇主な進学先（進学者数19）

明海大学、いわき明星大学、文化学院芸術工科大学、水戸自動車整備専門学校、水戸電子専門学校、水戸教育福祉専門学校、リリー保育福祉専門学校、水戸ビューティーカレッジ、本校専攻科など

◇主な就職先（就職者数62）

茨城県水産試験場、海上自衛隊、鹿島埠頭㈱、日立ポートサービス㈱、富士港運㈱、廣屋水産㈱、ヤマサ水産㈱、マルハミートアンドデリカ㈱、オハヨー乳業㈱、鴻池運輸㈱、大阪富士工業㈱、常陽産業㈱、森松工業㈱、中国木材㈱、㈱多久製作所、横浜冷凍㈱、㈱ジョイフル本田、㈱内原電気製作所など

部活動

本校には運動部が11部、文化部が6部あります。水産・海洋系高校らしく、ヨット部、カヌー部、スポーツダイビング部、水産クラブ、アマチュア無線部などの珍しい部活も多くあります。平成18年度には、カヌー部、ヨット部が国体に出場しています。スポーツダイビング部においては、全日本選手権大会に出場し、高校女子400mフリップレースで、3年連続優勝を飾っています。

海洋カレンダー

4月	鹿島丸遠洋航海出港式（海洋工学科）
5月	みんなの海洋高校プロジェクト
6月	クラスマッチ
7月	1年生体験乗船，小中学生体験乗船，中学生体験入学
9月	鹿島丸遠洋航海出港式（海洋技術科）
10月	カッターレース大会，体育祭（海洋祭と隔年実施）
11月	マラソン大会
1月	2年生スキー教室
3月	沖縄潜水実習航海

在校生の声



私たちの海洋高校は、その名の通り、海に関する事を学んでいる学校です。私は海洋工学科なのですが2年次の3月に、2週間の沖縄潜水実習に行ってきました。もちろん、授業でダイビングの勉強や実習を行った上でのことです。沖縄の海は本当にキレイで、海洋高校に来て良かったなと心から思いました。しかしながら、船酔いはやはり手強かったです。

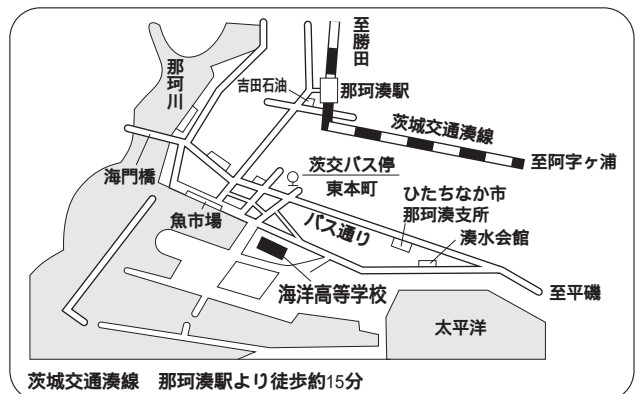
他の科の友達からは、今日は船に乗って釣りをした（海洋技術科）、今日はかつおをさばいた（海洋食品科）、今日は電気の基礎を学んだ（海洋情報科）などと、自分もやりたいなと思うことを学校で聞かされています。

海洋高校では、科ごとに行う授業が本当に異なるので、入学する際には、自分にあった科を見きわめてから受験をすることをおすすめします。

（平成19年度 生徒会長 苅込 宏次郎）

制服

男子	濃紺の詰襟，濃紺のスラックス，白ワイシャツ 夏 上着不要
女子	濃紺のカラーレスジャケット 白のセーラー襟ブラウス グレーのタータンチェックキュロットスカート，紺リボン 夏 上着不要



茨城交通湊線 那珂湊駅より徒歩約15分